

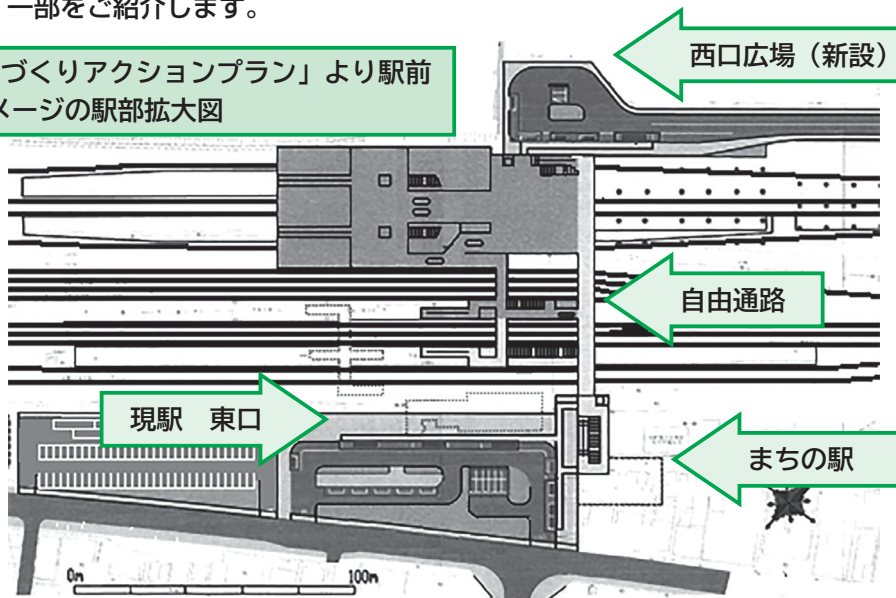


2018年度

北海道新幹線情報

今回は、長万部まちづくり推進会議が策定し、3月に町長に提言した「長万部まちづくりアクションプラン」の内容について、一部をご紹介します。

「長万部まちづくりアクションプラン」より駅前
周辺整備イメージの駅前拡大図



特徴的な施策の一部（行政の取組の方向性）

①長万部駅の東西を結ぶ自由通路の整備

→長万部駅東口にある商店街と西口にある温泉街を結ぶアクセス路として、駅を中心とした市街地間の交流を促す自由通路を整備。通路幅6m、改札を通らず、誰でも自由に東西に通り返けでき、線路で分断している市街地の結節点とします。

②長万部駅東口（現在の駅前）および西口（新設）の駅前広場の整備

→東口に二次交通機能（バス・タクシー）、駐車場を整備。
駅の正面（顔）は東口とし、西口は地域住民の利用を想定、高架下駐車場を整備。

③東口に特産品販売、飲食、観光情報提供機能を持たせた交流拠点「まちの駅」を整備

→500㎡を想定、民間企業の進出により柔軟に拡大し、駐車場を含めて道の駅と兼ねた整備も検討。利用者の消費を受け止める場所作りを行います。

※上記図の整備イメージは「夢の駅の理想図」です。現在、駅舎本体など関連施設の設計はまだ白紙状態で本来は絵が描けない時期ですが、町が今後の取組を先手を打って有利に進めるために図化したものです。よって、各施設の位置や詳細は必ずしもこの図のとおりになるとは限りませんのでご理解願います。

今後、関連施設の整備が確定したり、様々な状況変化がある場合にはアクションプランの取組の方向性に沿って、最も効果的な駅前周辺整備を進めます。

長万部町まちづくりアクションプランは、役場ホームページで公開しています。

町民のみなさまのご質問、ご意見、ご要望がありましたら、お気軽にご連絡をお待ちしております。（まちづくり新幹線課）

（有料広告）

補聴器無料体験会

【試聴が大切です。】

- その場で自身の聴こえに合わせた調整を試せます。
- ご家族やいちばんお話しする方と一緒に試聴すると効果が確かめられます。

ご相談と
試聴の流れ
補聴器は、お一人
おひとり聞こえに正
しく合わせるため
に、聴力を測定して
から調整します。

1 お客様の聞こえの様子、
ご希望などをお伺いします。



2 補聴器の正確な調整の
ために聴力を測ります。



3 補聴器を試聴してみます。



【耳が本来持つ特長を
最大限活かす補聴器】
新技術、実証。

【マイク分離型補聴器】

- ・言葉が明瞭に聞こえます
- ・自然な音質と方向感。
- ・ピーピー音完全防止
- ・不快な風切音も完全解消
- ・高度の聴力低下も対応
- ・音がこもらない快適な聞き心地
- ・通常オーダーメイドより30%小型化

大好評のTOUCHの音質と
性能がさらに向上しました！

NJH 40周年記念モデル（100万円以上の機種）

完全
予約制

アカツカ商会
長万部町元町 ☎ 2-2603

富士電器商会
長万部町大町 ☎ 2-2365

函館補聴器堂

聞こえの相談ダイヤル
0120-413375